

電動アシスト自転車 DE01 / DE01S の「リコールのお知らせ」

謹啓

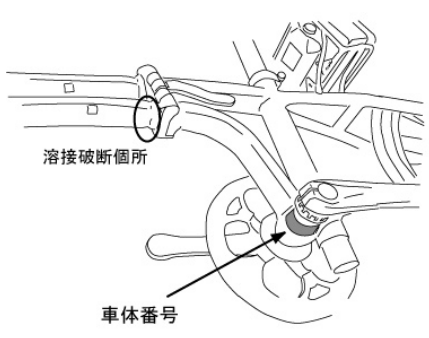
時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は、デイトナ製品をご愛用賜り厚くお礼申し上げます。
さて、ご愛用頂いておりますアシスト自転車 DE01 及び DE01S におきまして、今回の生産中のロットでの抜き取り強度検査においてフレーム溶接強度が不足しているものが発見されました。
折り畳みヒンジ前の下側のパイプの溶接部分にクラック（亀裂）が入る可能性があるというものです。
過去販売させて頂いたロットに関しては、不具合は発生してはおりませんが、万一を考え全車両フレームの交換を実施させて頂きたく存じます。

DE01(S)のフレームは上下2本のパイプを持つ構造のため、万一の際にも完全にフレームが折れて、即転倒というケースは想定し難いところではございますが、安全のためご使用はお控え頂く様お願い致します。
もしご使用になられる場合は、図の場所を乗車前に必ず確認頂き、万々クラック（亀裂）等が発見された場合は直ちに使用を中止するようお願い致します。

お客様には、多大なご心配とご迷惑お掛け致しますことを心よりお詫び申し上げます。
弊社と致しましては、大至急で強度対策済フレームの生産を行っておりますが、出来上がるまでお時間を頂戴する点につきまして、ご理解及びご容赦願います。
対策品の準備が整い次第あらためてご連絡致します。

弊社として、今回の件を重く受け止め、二度とこのような事が無い様、一層の品質管理をしておりますので、これからも末永く Daytona Pottering Bike をよろしくようお願い申し上げます。

敬白

対象車両	Daytona PotteringBike DE01、DE01S 普通自転車型式認定番号 交 A15-35、交 A15-36	
不具合の内容	フレームのメインパイプ下部、及びヒンジ部分の溶接個所における溶接不良の可能性はある	
対象製品範囲	車体番号 DE01G15001～DE01G15267	
出荷時期	2015年8月19日～2016年8月8日	
事故の件数	市場では発生していない	
対策方法	全車両強度対策済フレームへ交換し、同時にバッテリーキャリアについても形状変更品と交換致します。交換品の手配は11月下旬頃を目標に進めておりますが、若干の遅れ等も発生する可能性があります事をご了承ください。	

■ お客様におけるご対応のお願い

・オーナー（保証）登録されているお客様につきましては、弊社よりフレーム交換の通知をお送りします。

- ・オーナー（保証）登録をされていないお客様につきましては、オーナー登録をして頂く、又は該当製品をお持ちである事を株式会社デイトナまでお知らせください。（Web サイトの **SUPPORT** ページにあるオーナー登録カードに必要事項をご記入の上、弊社まで **FAX** もしくはメールにてお送りください）

<http://www.potteringbike.jp/support/img/ownercard.pdf>

フレーム変更となるため、防犯登録など登録関係についての再登録の費用につきましては弊社で負担させていただきますが、お手数をお掛けしてしまう点についてはご容赦願います。

問い合わせ先：

株式会社デイトナ 二輪事業部 E-BIKE グループ TEL0538-84-2207（直通）

受付時間 平日 9：00～18：00 （土日祭日除く） Mail： dendo@daytona.co.jp